

明治安田インフォメーション 2018 vol.2

2018年度上半期業績のお知らせ



明治安田生命は 「人に一番やさしい生命保険会社」を めざしています。

このたびの「平成30年7月豪雨」「平成30年北海道胆振東部地震」をはじめとする自然災害等により被災されたみなさまに、心よりお見舞いするとともに、一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。

当社は創業以来、相互扶助の精神のもと、わが国の生命保険事業のパイオニアとして、お客さまそして地域社会とともに歩んできました。社会・環境が大きく変化するなか、社会保障制度を補完し、自助努力を支える生命保険会社として、これからも確かな安心をお届けしてまいります。

2018年度上半期は、おかげさまでグループ・単体ともに増収増益となり、基礎利益は2年連続で上半期過去最高益を更新するなど、高い収益性と健全性を確保・維持することができました。これからも、MYライフプランアドバイザーや企業・団体を担当させていただく職員を中心に、「対面のアフターフォロー」を通じて、みなさまに「人に一番やさしい生命保険会社」を実感いただけるよう努めてまいります。

また、従来の商品・サービスの枠を超えて、お客さま・地域社会・働く仲間(当社従業員)の健康増進の取組みを継続的に支援する「みんなの健活プロジェクト」の本格展開に向けた準備を進めています。このプロジェクトを通じて、これまでの「病気になったときのため」の保障にとどまらない、新たな価値の創造・提供に取り組んでまいります。

引き続き、ご安心いただき、未永くご愛顧を賜りますよう、よろしく願いいたします。

社長 **根岸 秋男**



私たちは、「一番古くて、21世紀生まれ」の
生命保険会社です。

|| 歴史と伝統 || 挑戦と創造

当社は、明治初期に創業した旧明治生命と旧安田生命が2004年1月に合併して誕生した、日本で最も「歴史と伝統」があり、21世紀生まれの「若々しい」生命保険会社です。
私たちはこれからも、果敢に挑戦し、お客さま・地域社会に新しい価値を創造し続けてまいります。

お客さま数	拠点数	従業員数
2018年9月末	2018年10月1日	2018年9月末
個人営業*1 700万人	支社・マーケット開発部 94	職員 10,642人
法人営業*2 490万人	営業部・営業所等 法人部 1,002 19	営業職員 (MYライフプランアドバイザー) 32,526人

※1 アドバイザー等チャネルにおける、生保契約者(すえ置・年金受取中を含む)+生保被保険者+損保契約者(重複を除く)
※2 法人営業チャネルにおける、任意加入型団体保険の被保険者数(当社単独・幹事契約の本人・配偶者)

INDEX

収益性	業績はスマートフォン・PCにて動画でもご確認いただけます	詳しくは P.3~P.4
基礎利益はグループ・単体ともに 2年連続で上半期過去最高益を更新しました。	 [QRコード]	詳しくは P.5~P.6
健全性		
財務基盤の強化等を通じて、 引き続き高い健全性を維持しています。		詳しくは P.7~P.8
アフターフォロー		詳しくは P.9~P.10
お客さまに確かな安心をお届けするために。 明治安田生命は、アフターフォローで保険を変えます。		詳しくは P.11~P.12
スポーツを通じた地域・社会貢献		
「明治安田生命Jリーグ」をはじめ、さまざまなスポーツの支援を通じ、 地域社会の活性化に貢献していきます。		
みんなの健活プロジェクト		
健康増進の取組みを継続的に支援する 「みんなの健活プロジェクト」がはじまります。		

収益性

明治安田生命ビルと明治生命館(東京都 千代田区 丸の内)

基礎利益はグループ・単体ともに 2年連続で上半期過去最高益を更新しました。

業績はスマートフォン・PCに
て動画でもご確認いただけます



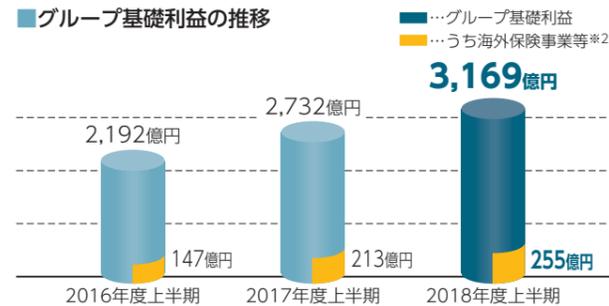
[QRコード]

● グループ業績

グループ基礎利益※1

3,169億円

グループ基礎利益は、3,169億円と、16.0%増加し、
2年連続で上半期過去最高益を更新しました。
これは、利息及び配当金等収入の増加等によるものです。



グループ保険料※3

1兆5,601億円

グループ保険料は、1兆5,601億円と、5.2%増加しました。
これは、単体の増収に加え、スタンコープ社による貢
献額が増加したことによるものです。



※1 明治安田生命単体の基礎利益(※4参照)に連結される子会社および子法人等ならびに持分法適用の関連法人等のキャピタル損益等を控除した税引前利益のうち明治安田生命単体の持分相当額を合算し、明治安田生命グループ内の内部取引の一部を相殺した数値。なお、スタンコープ社については、買収会計に伴う保有契約価値の償却費用等を控除する前のベースで合算

※2 国内生命保険事業以外の合算

※3 連結損益計算書上の保険料等収入

※4 保険料等収入や保険金・事業費支払等の保険関係の収支と、利息及び配当金等収入を中心とした運用関係の収支からなる、生命保険会社の基礎的な期間損益の状況を表わす指標

※5 ご契約者から実際にお支払いいただいた収入保険料(および再保険収入)による収益

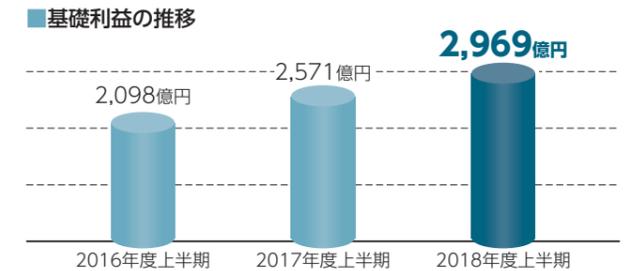
※6 医療保障給付、生前給付保障給付、保険料払込免除給付等に該当する部分について、各契約のお支払いいただく保険料を1年あたりに換算した業績指標

● 明治安田生命単体業績

基礎利益※4

2,969億円

明治安田生命単体の基礎利益は、2,969億円と、15.5%増
加し、2年連続で上半期過去最高益を更新しました。



保険料等収入※5

1兆4,057億円

明治安田生命単体の保険料等収入は、1兆4,057億円と、
5.5%増加しました。



第三分野新契約年換算保険料※6

284億円

明治安田生命単体の第三分野新契約年換算保険料は、
284億円と、53.1%増加しました。





明治生命館(重要文化財)

健全性

財務基盤の強化等を通じて、引き続き高い健全性を維持しています。

業績はスマートフォン・PCにて動画でもご確認いただけます



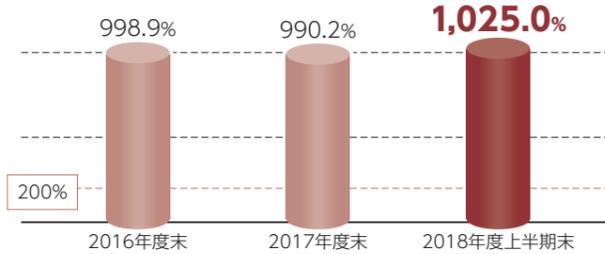
[QRコード]

連結ソルベンシー・マージン比率

1,025.0%

株価の暴落など通常の予測を超えて発生するリスクに対応できる「支払余力」を有しているかを判断するための行政監督上の指標の一つです。この数値が200%を下回った場合は、監督当局による業務改善命令等の対象となります。連結ソルベンシー・マージン比率は1,025.0%となり、引き続き、高い水準を維持しています。

■連結ソルベンシー・マージン比率の推移



オンバランス自己資本

(明治安田生命単体)

2兆8,504億円

当社では、所定の内部留保と外部調達資本の合計をオンバランス自己資本と位置付けています。さまざまなリスクに備え自己資本の着実な積み増しに努めています。

■オンバランス自己資本の推移



ヨーロピアン・エンベディッド・バリュー (EEV)

5兆1,993億円

企業価値を表わすヨーロピアン・エンベディッド・バリュー (EEV)は、グループベースで5兆1,993億円となりました。

■ヨーロピアン・エンベディッド・バリュー (EEV)の推移



格付 (明治安田生命単体)

会社の収益力・財務状況などを、さまざまな角度から総合的に評価し、わかりやすい記号で表わしたものです。引き続き、格付会社から高い評価を受けています。

(2018年11月1日現在)

*「保険金支払能力」「保険金支払能力格付」は、保険会社の保険債務が約定どおりに履行される確実性についての意見です。「保険財務格付」は、保険契約に基づく優先債務を遅滞なく履行する保険会社の能力に関する意見です。「保険財務力格付け」は、保険契約の諸条件に従って支払いを行なう能力に関して保険会社の財務内容を評価した意見です。*右記の格付は、当社が依頼して取得したものです。*記載の格付会社は、金融庁の登録を受けた信用格付業者です。*格付は、個別の保険契約の加入・解約・継続を推奨するものではありません。*格付は、上記時点での格付会社の意見であり、将来的に変更・保留・撤回されることがあります。

格付投資情報センター (R&I) 保険金支払能力 **AA-**

日本格付研究所 (JCR) 保険金支払能力格付 **AA-**

ムーディーズ (Moody's) 保険財務格付 **A1**

S&P 保険財務力格付け **A**

お役に立った保険金・年金・給付金

8,198億円

2018年度上半期にお支払いした保険金・年金・給付金の合計額は、8,198億円、1日あたりのお支払いは約45億円でした。これからも確実・迅速なお支払いに努め、お客さまのお役に立てるように確かな安心をお届けしてまいります。

給付金 **2,035億円**
(109万6千件)
うち入院給付金・手術給付金 240億円 (28万3千件)

年金 **2,965億円**
(320万1千件)
うち個人年金 1,756億円 (35万6千件)



保険金 **3,197億円**
(10万1千件)
うち死亡保険金 1,845億円 (4万9千件)

(2018年度上半期)

人に一番やさしい
生命保険会社へ。
～お客さまとの絆～

アフターフォロー

アフターフォロー テレビCM出演中の松坂桃李さん、宮藤官九郎さん

お客さまに確かな安心をお届けするために。 明治安田生命は、アフターフォローで保険を変えます。

お客さまに寄り添い、ご高齢者にもっとやさしく。
対面の「アフターフォロー」で安心をお届けします。

2014年10月～

1 MY安心ファミリー登録制度

高齢のご契約者への連絡や大規模災害時におけるご契約者への連絡を確実にするための取組みを進めています。

あらかじめご契約者以外の連絡先(第二連絡先)をご登録いただくことで、ご契約者との連絡が困難な場合等に、第二連絡先を通じてご契約者の最新の連絡先をご確認させていただきます制度です。

下記ケース等で連絡がとれない場合



65歳以上のご契約者の77.9%(約111万人)にご登録いただいています。(2018年9月末時点)

2015年4月～

2 MY長寿ご契約点検制度

超高齢社会における保険金・給付金のお支払いを
確実にするための取組みを進めています。

MYライフプランアドバイザーによる定期的な訪問・確認活動に加えて行なう当社独自の点検制度です。喜寿(77歳)、卒寿(90歳)など、長寿の節目を迎えられるお客さまに、保険金等のご請求や受取人変更等の有無を確認し、その後のお手続きまでしっかりとサポートします。

2015年4月制度開始以来の取組み結果
※2018年7月はがき送付分まで

確認できた90歳、99歳、108歳、111歳のお客さま
当制度をきっかけにご請求いただいた保険金・給付金の件数
99.5%
(約4.5万人の対象者に実施)

949件



※90歳以上の方を対象に実施

2018年4月～

3 「MYアシスト^{プラス}」制度

自力でのお手続きが難しいお客さまの
お手続きをサポートする取組みを進めています。

視力・聴力の低下、長期療養や後遺症などにより、書類記入や署名が困難といった「自力でのお手続きが難しいお客さま」をサポートする当社独自の制度です。

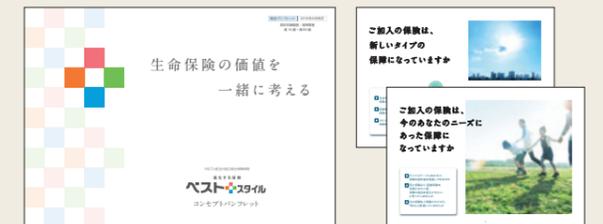
ご自宅等での当社職員による代筆手続き等に加え、「アシスト・カード」を申込みいただき、アシストが必要な情報(状態)をご登録いただくことで、専用組織「アシスト・デスク」が、お客さまの状況に応じて、きめ細やかにサポートします。



ご契約後もお客さまの“今”に最新・最適な保障をご案内しています。

お客さまのライフステージや社会環境の変化により、お客さまの保険に対するニーズは変わっていきます。

ご契約内容やご請求有無の確認を行なう毎年の定期点検活動を通じて、ご加入の保険が、ご自身の“今”に最新・最適な保障となっているかを、「ベストスタイル コンセプトパンフレット」などを用いて、一緒にご確認いただけるよう、ご案内しています。



ベストスタイル コンセプトパンフレット



ヴィッセル神戸の試合の様子 ©VISSEL KOBE

人に一番やさしい
生命保険会社へ。

～地域社会との絆～
～働く仲間との絆～

スポーツを通じた 地域・社会貢献

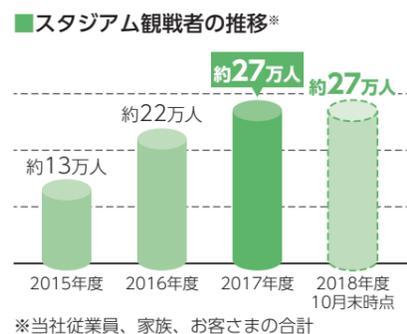
「明治安田生命Jリーグ」をはじめ、 さまざまなスポーツの支援を通じ、地域社会の活性化に貢献していきます。

©J.LEAGUE

全国の支社等が、地元のJリーグ全54クラブ等と個別にスポンサー契約を結んで応援しています。

Jリーグタイトルパートナーである明治安田生命は、Jリーグ全54クラブ等*とも個別にスポンサー契約を結び、当社従業員・家族とお客さまが一体となって、スタジアムに足を運んで応援しています。今後もJリーグとともに地域社会を盛り上げていけるよう努力してまいります。

※近隣にJクラブがない場合は、JFL等に所属しているクラブ



小学生向けサッカー教室の様子(長崎支社)

小学生を対象としたサッカー教室や、各種イベントを開催しています。

地元のJクラブ等のみなさまの全面協力を得て、2018シーズンは、小学生を対象にしたサッカー教室を9月末までに全国で69回開催し、約6,500人のお子さまや保護者の方々に参加いただきました。

あわせて、地元Jクラブやパートナー企業のご協力のもと、Jリーグ選手OBの講演会等のイベントも開催しています。

「明治安田生命Jリーグ女子倶楽部」を自主的に結成し、女性ならではの視点でJリーグを応援しています。

当社女性従業員が中心となり、女性ならではの視点でJリーグを盛り上げようと、全国各組織で「明治安田生命Jリーグ女子倶楽部」を自主的に結成しています。

試合観戦だけでなく、サッカーへの興味・関心を高め応援の輪を広げていくために、さまざまな活動に取り組んでいます。



「明治安田生命Jリーグ女子倶楽部」の活動の様子

さまざまなスポーツを通じた地域社会の活性化に取り組んでいます。

「明治安田生命Jリーグ」をはじめ、「プロゴルファーの勝みなみ選手との所属契約」など、スポーツを通じた地域社会の活性化や健康増進の支援に取り組んでいます。また、2015年7月より「次世代トップアスリート応援プロジェクト」を創設し、世界を舞台に活躍することが期待される若手スポーツアスリートを支援しています。今後もスポーツの支援等を通じて、スポーツ文化の発展や地域社会の活性化を後押ししていきます。



プロゴルファーの勝みなみ選手および当社支援の若手アスリート

あしながチャリティー&ウォーク

あしなが育英会ご協力のもと、2011年度からスタートした「あしながチャリティー&ウォーク」は2017年度は従業員とその家族等約4万1千人が全国73箇所で開催されました。2018年度は全国75箇所で開催予定です。今後も本活動を通じて、親をなくした子どもたちの進学と心のケア支援に加え、従業員の健康増進に努めてまいります。



あしながチャリティー&ウォークの様子(鳥取)



人に一番やさしい
生命保険会社へ。
～お客さまとの絆～
～地域社会との絆～
～働く仲間との絆～

みんなの健活プロジェクト

健康増進の取組みを継続的に支援する 「みんなの健活プロジェクト」が始まります。

お客さま、地域社会、当社従業員とともに
「健康に向けた前向きな活動」に取り組んでいきます。

■「みんなの健活プロジェクト」の全体像

お客さま (個人・企業・団体)

健康を、いっしょに育てよう。

地域社会 (未加入者を含む)



働く仲間 (当社従業員)

明治安田生命

健康は大切だけど、ひとりで何かをはじめるのは難しいもの。だから、健康をまず「知る」、みんなで「つくる」、いっしょに「続ける」、そんな前向きな「健活」を応援していきます。

営業職員等がお客さまのステップに応じたメニューを継続的に提供

- ① 健康を「知る」
健康に関する知識・情報や自身の健康状態を確認する。
- ② 健康を「つくる」
Jリーグと協働した参加しやすい運動機会の提供など、日常的な運動で心身の健康に向けて行動する。
- ③ 健康を「続ける」
定期的に結果や取組みを点検し、健康状態を維持・改善する取組みを続ける。

2019年4月の本格展開に向けて、一部のメニューを先行展開しています。

健康を「知る」 セルフ健康チェック for みんなの健活

“けんしん(健診・検診)”を促進するため、ケアプロ株式会社と提携し、支社等を簡易な血液検査等を行なう場所(機会)として提供するとともに、医療機関等での受診勧奨に取り組めます。2019年1月以降、一部地域で先行展開し、4月から全国で年間約200回開催する予定です。



セルフ健康チェックの様子

健康を「つくる」 明治安田生命Jリーグウォーキング 明治安田生命フットサルフェスタ

地域のみなさまが地元のJクラブ選手等と楽しみながら一緒に歩くことで、健康づくりを応援するウォーキングプロジェクトを展開しています。10月に浦和レッズ、11月にガンバ大阪と協働したイベントを開催、今後も各地域で順次実施していきます。また、Jリーグパートナー企業等と協働し、社会人の方を対象としたフットサル大会を実施しています。2018年度は全国57箇所での予選大会、10箇所での地区大会を経て、11月に全国決勝大会を開催し、約5,800人の方にご参加いただきました。



フットサルフェスタ中四国大会での試合の様子

これらに加え、ご加入後の健康診断等の結果に応じたメリットを提供する健康増進商品*をはじめとする、健康を「続ける」も含めた各ステップで、お客さまの健康増進を支援するメニューを順次拡大していきます。

*当局認可等を前提に2019年4月発売予定

松岡修造さんと広瀬アリスさんが「健活アンバサダー」に就任!

「みんなの健活プロジェクト」のアンバサダーに、タレントの松岡修造さんと広瀬アリスさんが就任しました。今後お二人のアンバサダーとともに、約3万人の営業職員を含む全従業員が「健活サポーター」となり、みなさまと一緒に「健康に向けた前向きな活動」に取り組んでまいります。



松岡修造さん



広瀬アリスさん

DATA FILE 明治安田生命単体の数値

科目	2017年度末	2018年度上半期末
資産の部		
現金及び預貯金	5,074	9,313
コールローン	900	900
買入金銭債権	2,147	2,149
金銭の信託	100	156
有価証券	317,819	326,758
うち公社債	172,096	171,188
うち株式	45,937	46,342
うち外国証券	89,902	98,821
貸付金	45,073	44,108
有形固定資産	8,730	8,682
無形固定資産	807	796
その他資産	4,266	4,256
前払年金費用	774	854
貸倒引当金	△51	△49
資産の部合計	385,643	397,925
負債の部		
保険契約準備金	321,474	325,191
支払備金	1,151	1,138
責任準備金	317,985	320,890
社員配当準備金	2,337	3,162
社債	4,533	5,607
その他負債	7,777	14,296
偶発損失引当金	0	0
価格変動準備金	6,845	7,654
繰延税金負債	3,173	3,321
再評価に係る繰延税金負債	795	795
負債の部合計	344,599	356,866
純資産の部		
基金	2,600	2,600
基金償却積立金	6,200	6,700
再評価積立金	4	4
剰余金	5,057	3,784
損失填補準備金	109	114
その他剰余金	4,948	3,669
うち中間未処分剰余金 (注)	2,395	1,098
基金等合計	13,862	13,088
^① 他有価証券評価差額金	25,640	26,472
繰延ヘッジ損益	358	314
土地再評価差額金	1,181	1,182
評価・換算差額等合計	27,181	27,969
純資産の部合計	41,043	41,058
負債及び純資産の部合計	385,643	397,925

(注) 当期末処分剰余金を記載しています。

科目	2017年度上半期	2018年度上半期
① 経常収益	18,295	19,403
保険料等収入	13,326	14,057
うち保険料	13,323	14,053
資産運用収益	4,424	4,911
うち利息及び配当金等収入	3,758	4,062
うち有価証券売却益	30	122
その他経常収益	544	434
② 経常費用	16,475	17,381
保険金等支払金	11,047	10,907
うち保険金	3,467	3,197
うち年金	3,177	2,965
うち給付金	1,974	2,035
責任準備金等繰入額	2,117	2,905
資産運用費用	781	1,086
うち有価証券売却損	103	183
うち有価証券評価損	5	15
うち金融派生商品費用	456	651
事業費	1,812	1,783
その他経常費用	717	697
③ 経常利益 (=①-②)	1,820	2,022
④ 特別損失	700	826
うち固定資産等処分損	5	6
うち減損損失	0	9
うち価格変動準備金繰入額	689	808
⑤ 税引前中間純剰余 (=③-④)	1,119	1,196
⑥ 法人税等合計	92	99
法人税及び住民税	269	257
法人税等調整額	△176	△157
⑦ 中間純剰余 (=⑤-⑥)	1,027	1,096

区分	2017年度末			区分	2018年度上半期末		
	帳簿価額	時価	含み損益(注1)		帳簿価額	時価	含み損益(注1)
公社債	165,921	192,343	26,421	公社債	165,601	188,685	23,084
株式	16,719	43,397	26,678	株式	16,839	43,757	26,918
外国証券	72,928	77,034	4,106	外国証券	80,550	85,928	5,378
その他共計(注2)	264,078	321,965	57,886	その他共計(注2)	272,367	328,516	56,149

(注1) 売買目的有価証券以外の有価証券のうち、時価のある有価証券等の含み損益相当額を記載しています。
(注2) 「その他共計」には買入金銭債権等を含んでいます。

項目	2017年度上半期	2018年度上半期
基礎利益 A [①-②]	2,571	2,969
① 基礎収益	18,264	19,250
保険料等収入	13,326	14,057
資産運用収益(注)	4,376	4,602
その他経常収益(注)	544	434
その他基礎収益	17	156
② 基礎費用	15,693	16,281
保険金等支払金	11,047	10,907
責任準備金等繰入額(注)	1,900	2,652
資産運用費用(注)	215	236
事業費	1,812	1,783
その他経常費用	717	697
その他基礎費用	—	3
キャピタル損益 B	△538	△689
臨時損益 C	△212	△257
経常利益 A+B+C	1,820	2,022

(注) 損益計算書上の資産運用収益・費用、その他経常収益および責任準備金等繰入額のうち、キャピタル損益および臨時損益に相当する金額を除いています。

区分	2017年度末	2018年度上半期末
破綻先債権額	—	—
延滞債権額	35	38
3ヵ月以上延滞債権額	—	—
貸付条件緩和債権額	152	149
合計	187	187
(貸付残高に対する比率)	0.42%	0.43%

	基金	基金償却積立金	うち基金償却準備金	うち中間未処分剰余金	剰余金合計	基金等合計	うちその他有価証券評価差額金		純資産合計
							評価・換算差額等合計		
2018年度期首残高	2,600	6,200	960	2,395	5,057	13,862	25,640	27,181	41,043
2018年度上半期中の変動額									
うち基金の募集	500	—	—	—	—	500	—	—	500
うち社員配当準備金の積立	—	—	—	△1,857	△1,857	△1,857	—	—	△1,857
うち基金償却積立金の積立	—	500	—	—	—	500	—	—	500
うち基金利息の支払	—	—	—	△11	△11	△11	—	—	△11
うち中間純剰余	—	—	—	1,096	1,096	1,096	—	—	1,096
うち基金の償却	△500	—	—	—	—	△500	—	—	△500
うち基金償却準備金の積立	—	—	520	△520	—	—	—	—	—
うち基金償却準備金の取崩	—	—	△500	—	△500	△500	—	—	△500
うち基金等以外の変動額	—	—	—	—	—	—	832	788	788
2018年度上半期中の変動額合計	—	500	20	△1,297	△1,273	△773	832	788	14
2018年度上半期末残高	2,600	6,700	980	1,098	3,784	13,088	26,472	27,969	41,058

正式名称	明治安田生命保険相互会社 Meiji Yasuda Life Insurance Company	保有契約年換算保険料	2兆2,633億円(個人保険・個人年金保険)
創業	明治14年(1881年)7月9日	新契約年換算保険料	717億円(個人保険・個人年金保険 2018年4月~2018年9月)
総資産	39兆7,925億円	社員(契約者)数	6,547,002人
基金総額	9,300億円(基金償却積立金を含む)	従業員数	43,168人(うち営業職員「MYライフプランアドバイザー」32,526人)
保有契約件数	12,204千件(個人保険・個人年金保険)	営業拠点数	支社・マーケット開発部/94 営業部・営業所等/1,002 法人部/19(2018年10月1日)

明治安田生命は
「人に一番やさしい生命保険会社」を
めざしています。

さまざまな取組みを、
専用ページにてご紹介
しています。

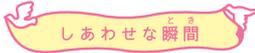
[QRコード]



「明治安田生命 2018 マイハピネス フォトコンテスト」のご案内

明治安田生命 2018

マイハピネス フォトコンテスト



テーマ「あなたがいる しあわせ。」 [応募締切] 2019年1月31日

家族のふれあい、夫婦や恋人の愛情、人生の節目のよろこび、仲間や友人との感動・思い出など、「しあわせな瞬間(とき)」を撮った写真が対象です。2人以上、もしくは動物と一緒に撮影した写真をご応募ください。

[QRコード]



マイハピネス フォトコンテスト

検索

あなたのオリジナルCMをつくろう



明治安田生命のあのCMをあなたの写真で。
大切な人との思い出を振り返る写真をアップすると、
小田和正さんの歌声にあわせてオリジナルの動画
をつくれます。

[QRコード]



お問い合わせ

明治安田生命 マイハピネス フォトコンテスト事務局
TEL:047-413-9450

(受付時間) 月～金 10:00～17:00

※祝日・年末年始(12/29～1/3)を除く

ご契約者専用WEBサイト「MYほけんページ」のご案内

休日や深夜でも、ご契約内容(保障内容や解約返戻金等)の確認や、住所変更、第二連絡先(MY安心ファミリー登録制度)の登録・変更等のお手続きがWEB内で可能です。さらに、健康・医療・介護に関するサービスをご活用いただけたり、生命保険に関するお役立ち情報をご用意しています。

パソコンやスマートフォンからも
ご登録できます。
*一部機種を除く

[QRコード]



MYほけんページ

検索

「お客さま懇談会」のご案内

当社では、ご契約者のみなさまからご意見・ご要望等をいただく機会として2019年1～2月にかけて「お客さま懇談会」を全国の支社等で開催します。ご出席を希望される方は、最寄りの支社、営業部・営業所、担当者までお知らせください。

[QRコード]



開催概要など詳しくは当社公式
ホームページをご覧ください

公式ホームページ・LINEアカウントのご案内

当社公式ホームページでは、生命保険に関する情報などさまざまなコンテンツをご用意しています。

[QRコード]



明治安田生命

検索

[QRコード]



当社公式LINEアカウントでは、当社のCMやキャンペーンなど、さまざまな情報を発信しています。

「輝く女性を応援!プロジェクト」のご案内

2018年10月より、女性を応援する特設サイト「輝く女性を応援!プロジェクト」を新設しました。遊んで楽しいコンテンツや、女性に嬉しいお役立ち情報など、さまざまなコンテンツをご用意していますので、ぜひご利用ください。

[QRコード]



生命保険契約のお手続きに関するご照会

コミュニケーションセンター「お電話によるご相談窓口」



0120-662-332

月曜～金曜：9:00～18:00

土曜：9:00～17:00

(いずれも祝日・年末年始を除く)

明治安田生命カードの紛失・盗難のご連絡は24時間受け付けております。お問い合わせは契約者ご本人さま(給付金・保険金のご請求は被保険者さま、または受取人さま)からお願いいたします。

明治安田生命保険相互会社

〒100-0005

東京都千代田区丸の内2-1-1

TEL 03-3283-8111(代表)

https://www.meijiyasuda.co.jp/

UD FONT

見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。



*当資料は、当社の経営活動や健全性・業績などを解説したディスクロージャー小冊子です。

広報部2018.11